

国際援助・国際協力の実践と課題

日本国際政治学会編

序論 SDGs時代の開発援助・国際協力の実践と課題	高柳彰夫
途上国開発における現地化の機能	真嶋麻子
自己規制イニシアティブとNGOの存在意義	林明仁
紛争を経験した脆弱国をめぐる開発協力	西川由紀子
人権に基づく転換的平和構築	片柳真理
アフリカの内戦における人道アクセス問題と反乱軍	小林綾子
JICAの平和構築支援の史的展開 (一九九九―二〇一五)	本多倫彬
日本の援助理念としての自助努力支援の 国際政治論的考察	宇田川光弘
日米関係と政府開発援助	保城広至
インドの国際河川における紛争防止メカニズムの 比較考察	天野健作
〈書評論文〉	
米国の対外関与のあり方を巡る論争	福田潤一
〈書評〉	
ウォルター・ラッセル・ミード著、寺下滝郎訳 『神と黄金(上・下)』	池内惠
大庭三枝著 『重層的地域としてのアジア』	福田保